

## 令和8年度 熊本大学個別学力検査（前期日程）【生物】 出題の意図

### 大問 1

大問 1 は、すべての生命現象の基礎となる遺伝子発現に関する基礎知識とその関係性の理解を問うものである。大問 1 では、セントラルドグマの流れに沿って、エピジェネティックな転写制御、スプライシング、翻訳、酵素反応の知識を確認した。また、生物を理解するためには、生物学的な文脈での基本的な読解力、思考力、言語化能力も重要であり、これらの点も試問した。

### 大問 2

この問題は、植物と動物の生命現象に関する基本概念を体系的に理解しているかを問うものである。植物ホルモンや屈性などの生理機構を正しく説明できるかを評価する。減数分裂や器官形成など、動物の生殖・発生のしくみに関する知識の定着を確認する。

### 大問 3

遺伝物質が DNA であることを証明する実験の意味と論理性に関する理解、およびハーディ・ワインベルグに関する遺伝学についての理解を問う。

### 大問 4

生命の進化の大局の流れや細胞内共生説、植物の形質獲得と生活環の変化、さらには分子系統に基づく動物の系統関係について、構造・機能・時系列をふまえて正確に理解しているかを問う。